

FORM ON WORDS

新作ファッションショー《ノーテーション》

日時：11月8日(土)・9日(日)

各日 13:00- / 15:00- / 17:00- (各回20分程度)

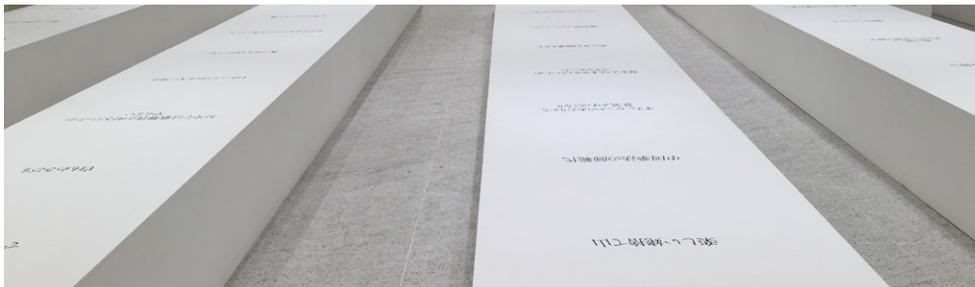
会場：アーツ前橋 (〒371-0022 群馬県前橋市千代田町5-1-16)

企画展「服の記憶 私の服は誰のもの？」展内

他者の人生を再生する衣服

前橋に生きる5人の物語を参加者が準備なしに踊る

演出・構成に野上絹代 (FAIFAI)、音楽に Open Reel Ensemble を迎えた参加型ファッションショーを開催



FORM ON WORDS は、服にまつわる人々の「ことば」から新しい「かたち」を提案するファッションブランドである。今回アーツ前橋で開催されている「服の記憶 私の服は誰のもの？」展では、前橋市に暮らす22歳から94歳の5人の男女をモデルに、彼らの人生を12の〈作業〉に集約し、彼らの人生の〈作業着〉を制作した。

今回のファッションショーでは、一般の参加者がモデルの人生を写しとった衣服を着て、音声ガイドでのリアルタイムの振付によって、稽古なしにこの5人の人生を演じる。

同時に、音楽はミシンやハサミなどの作業音をリアルタイムで録音し、振付に合わせて再生することで演奏される。演出・構成は、人々の生をポップかつ多重奏的に描き出す劇団「FAIFAI」の俳優・振付家の野上絹代。音楽は、オープンリールデッキの再生によって演奏する Open Reel Ensemble より Kimitoshi Sato + Takumi Namba が担当する。

人の人生の〈作業〉を写しとった服が、その〈作業〉をまた別の他者に写していく。

人から人へ、生きられた経験を伝える楽譜としての衣服を提示する。

演出・構成：野上絹代 (FAIFAI)

音楽：Kimitoshi Sato + Takumi Namba (from Open Reel Ensemble)

映像：中島唱太 + Yu Nakajima

写真：湯浅亨

*ショーの鑑賞・参加には展覧会チケットが必要です。

FORM ON WORDS

新作ファッションショー《ノーテーション》

今回のファッションショーではモデルの方を募集しております

モデルの経験は問いません。

事前の練習などはなく、当日15分前に集合し、その場で新作コレクションを身につけ、

イヤホンから流れる音声ガイドに従って動いていくことでショーが成立します。

新作をより深く感じる事が出来る、特別な機会です。ふるってご応募ください。

定 員： 各回5名

対 象： 中学生以上、経験などは問いません。

集合時間： 各回15分前

参加費： 無料(要観覧券)

参加方法： 事前申込制(先着順)

住所、氏名、年齢、電話番号、参加希望回を添えてお電話にてお申込みください。

電話窓口： 027-230-1144 (アーツ前橋)

お問い合わせ

[ショーの参加、開館時間、取材申し込みはこちら]

アーツ前橋

電 話：027-230-1144

メー ル：artsmaebashi@city.maebashi.gunma.jp

[ブランドに関する問い合わせはこちら]

FORM ON WORDS

電 話：080-1207-1395 (担当：臼井隆志)

住 所：〒151-0001 東京都渋谷区神宮前6-51-11 原宿ニューロイヤルマンション 601

メー ル：info@formonwords.com

FORM ON WORDS | フォーム オン ワーズ

西尾美也(1982年生まれ)のアートプロジェクト「ことばのかたち工房」(練馬区立東大泉児童館、2008-11)の活動を経て、2011年に西尾美也、竹内大悟(1977年生まれ)、臼井隆志(1987年生まれ)、濱祐斗(1987年生まれ)を中心に発足したファッションブランド。アートやファッション、ワークショップ、グラフィックデザインなど多様な専門領域を持つメンバーが集い、個人や地域コミュニティを対象に服とのさまざまな接し方(作り方、着方、遊び方など)を提案している。主な展覧会に「拡張するファッション」(水戸芸術館、2014年)など。2013年10月からは前橋での地域アートプロジェクトとして連続ワークショップ「ファッションの時間」の開催や、市民から募集した古着を本のように貸し出す「ファッションの図書館」などの活動を行い、アーツ前橋のスタッフユニフォーム制作を担当した。